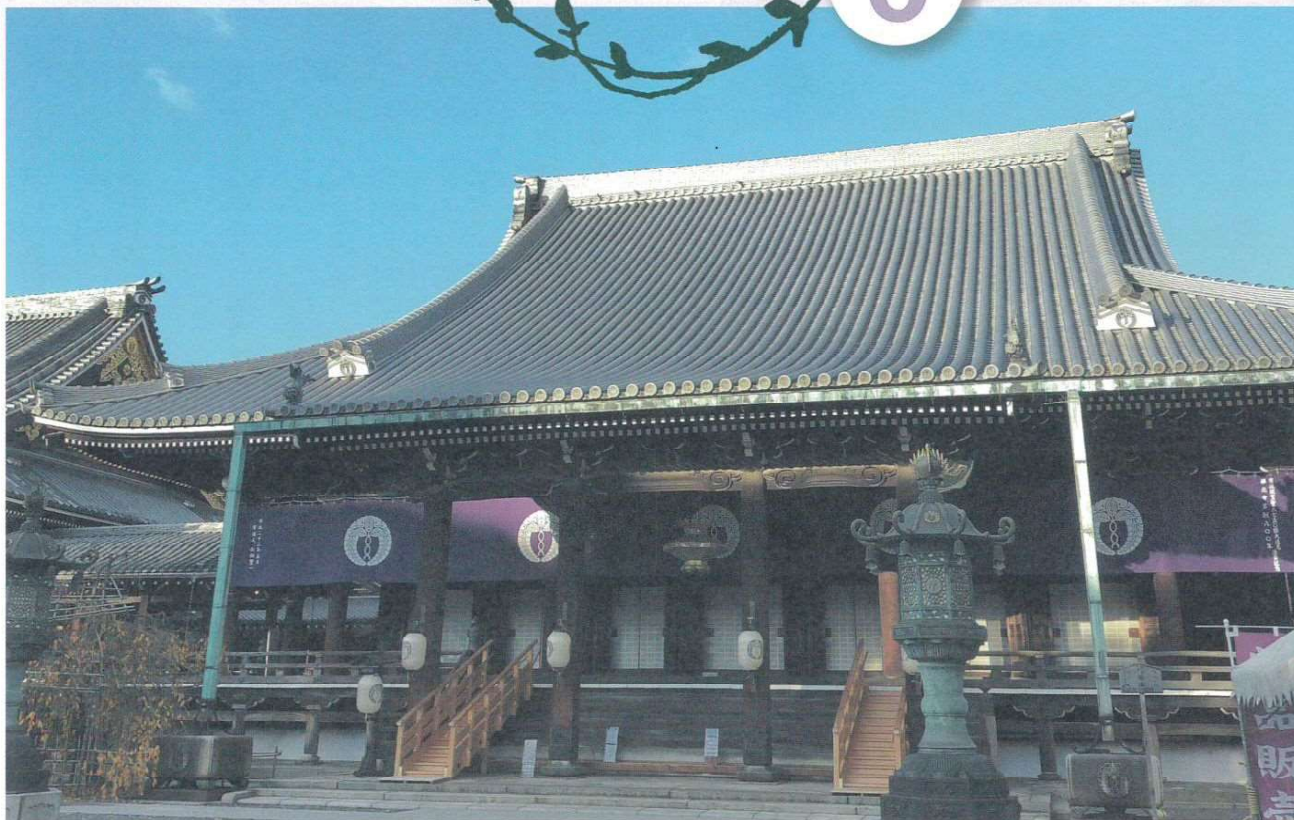


〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
 発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
 TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
 発行人 山崎 哲
 編集長 仲井 真裕
 印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



令和4年
6月号

大悲に生きる人とあう
 願いに生きる人となる



本山佛光寺

今月の予定

6月

- | | | |
|--------|-------|---------------------------|
| 3日(金) | 午後2時 | 評議員会定例役員会 |
| 11日(土) | 午後5時半 | 同行会「宗祖親鸞聖人」に聞く
法話:高橋 淳 |
| 12日(日) | 午後2時 | 城北ブロック会総会・間法会 |
| 15日(水) | 午後1時半 | 婦人会間法会 |
| 17日(金) | 午後2時 | 評議員会総会 |
| 18日(土) | 午後1時半 | 定例間法会 |
| 26日(日) | 午後2時 | 城東ブロック会総会・間法会 |
| 28日(火) | 午後3時 | 総代会 |

7月

- | | | |
|---------------|-------|--|
| 9日(土) | 午後5時半 | 同行会「宗祖親鸞聖人」に聞く
法話:蓮井 邦宗 |
| 13日(水)~16日(土) | | 盂蘭盆会
(10日よりお盆体制となり、新盆を中心にお参りに伺います。) |
| 23日(土) | 午後1時半 | 定例間法会 |
| 24日(日) | 午後1時半 | 中央ブロック会間法会 |
| 27日(水) | 午後1時半 | 婦人会間法会 |

※コロナ禍でありますので、予定は変更することがあります。
 詳しくは寺務所までお問合せください。

住職の一言

檐板漢(たんぱんかん)

「板を担いだ男」。右の肩に担げば左しか見えず、左の肩に担げば右しか見えない。

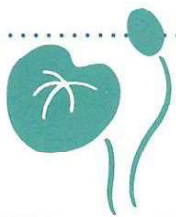
視野が偏り狭い人を揶揄する中国のことば。

情報社会の真っ只中。なんでも知っていると思われ・・・その錯覚にすら気付いていないかも?人ごとではない。

またどこかで
 右に担いだ人と
 左に担いだ人が
 争っている。



6月の山門の言葉



正義の矛と 正義の盾

あわや、第三次世界大戦が起きるかも知れぬ、ロシアとウクライナの戦争勃発。ウクライナを支援する国、ロシアを容認する国。世界経済もからむ複雑な様相を呈している。いのちが大事だと叫びながら、目を覆いたくなる殺し合いの悲惨な現実。テレビやオンラインで、評論家のレベルの高い話を拝聴しながら、詰まるところは皆、傍観者にすぎない。これからこの地球上から戦争はなくなるのだろうか。

諸宗教はそれぞれ神をたて崇める。しかしその神を幡鉾はたぼこにした正義は、人間から生まれた理念ではない。神の教えを盾に、正義の矛を持ち出す。正義と正義はぶつかり合う。平和を願うはずの宗教が、いつの間にか相手を傷つける手段として用いられる。

仏教は阿弥陀と釈迦の二尊教であり、正義は立てない。人間の根本である「弥陀の本願」を説く教えは、人間の外面がどんなに違っているもの、あらゆる人がみな等しくもっているもの、その一つになるものに呼びかえす声なのだ。その声に帰るとき、共に生きる場が生まれてくるのであろう。改めて人間の愚かさが知らされている。

(大谷 義博 記)

ランドマーク 本山佛光寺

今回は、来年5月に慶讃法会(宗祖親鸞聖人御誕生850年法要・立教開宗800年法要・聖徳太子1400回忌法要・第33代真覚門主伝灯奉告法要の4つの法要を併せた法要)が勤まる本山佛光寺です。ご存知の通り、西徳寺の所属する真宗佛光寺派の本山は、京都市下京区にあります。

越後流罪に遭われた親鸞聖人が、ご赦免の翌年建暦二年(1212)に京都に帰られ、山科の地に草庵を結ばれました。この草庵が佛光寺草創と伝えられています。その後、豊臣秀吉の懇請により現在の場所に移転しました。

以後、聞法に生きる教団として、お念仏の大地に根ざした真の人間の誕生を目指して活動しています。

来年5月の慶讃法会には西徳寺として団体参拝旅行を計画しております。詳細が決まり次第、ご案内をさせていただきます。

(仲井 真裕 記)



明治37年再建、阿弥陀堂(本堂)



明治17年再建、親鸞聖人坐像を安置する大師堂(御影堂)

うばだいしゃ ～共悩共歩～

テーマ「時代」

優婆提舍(うばだいしゃ)論議の意。
経説等について仏や仏弟子が論議して意味を明らかにしたもの。
(例:浄土論=無量寿経優婆提舍願生偈)

【本を通して身の丈を知る】

今回はアパレル業界に勤務し、法務員・高橋とも長年付き合がある谷口正さんにお話を伺いました。

—お仕事を通して今、どういう時代だと感じていますか？

僕が勤めている小売業に限らないと思うけど、今までは「良い物を作っていれば大丈夫」という時代だったと思います。しかし、今はそう言い切れない感覚を持ちますね。それは「良い」という感性が昔とは違うからなのか。コロナになってからその価値観の変化は加速したと感じています。



谷口氏(右)と高橋は大学からの付き合いです

—確かにコロナでいろんな変化を感じます。その変化の中で悩んだりする時があると思いますが、そういう時はどうしていますか？

悩んだときには適当にマンガとか自伝とか、本を読んでいます。昔の人はそのときどういう判断をしたのかなとか。本って、その人が一生かけて学んだことをたった数時間で学べるからすごい。でも読書したからといってすぐに何かの役に立つってわけじゃなくて、自分で考えるきっかけが与えられるなど感じますね。

—読書！なるほど。本を読み始めたエピソードはありますか？

会社に入った時、周りがすごい人ばかりで悩まされたことがあって。そんな時、先輩が「お前、これ読んでみろ」って、とある本を勧めてくれたんです。先輩に渡されたら全部読んで感想言わなきゃでしょう(笑)。でもそれを読んだところからですね。

世の中ですごくと呼ばれる人の自伝を読むうちに、どんな人も相当苦労していることが知れて励みになりましたね。

* * *

いろんな本を読んで分かったのは、「自分には出来ない」と自覚している人こそすごいということ。出来ないことに気づくから学ぶわけで。そうした学び方を教わったと思っています。

自分には何が出来て何が出来ないかを明確化することとは、どんな時代でも大切ではないかなと思います。

(聞き手 高橋 淳)

新総代のご紹介

この度、吉川美津子様・本間和夫様・大橋裕子^{ひろこ}様に西徳寺総代を委嘱いたしました。

目まぐるしく変動する時代、女性の視点が大切という観点からお二人にご依頼致しました。また、経年による本堂・伽藍^{がらん}の総合的整備の必要性から、以前より建設委員会などでご尽力頂いていた本間様をご指名致しました。

お寺を取り巻く環境は激変しております。お知恵を頂きながら共に歩ませていただきたく存じます。

西徳寺住職 山崎 哲



左より吉川様・本間様・大橋様



皆さまご存知、竜泉のヴォルガ屋さんが心機一転、店名を変えてオープンされました。

創業は約65年。元は滋賀県出身であった店主の祖父が、同地で呉服屋さんをされていたそうです。戦後、製菓業を経て、ヴォルガ屋を始められました。

奥様が作られるケーキと香り高いコーヒー、またランチタイムにはカレーライス・ビーフストロガノフ・パスタ等もいただけます。

お参りの際に、ぜひお立ち寄りください。



国際通りに面しています



明るい店内

ペチェニエ

台東区竜泉2-1-9 西徳寺の山門を左に出て徒歩1分。

〈営業時間〉 平日 10:00~19:00 日祭日 10:00~17:00

〈定休日〉 木曜日(日祭日は不定休)

コロナ禍であります。大人数(5名様以上)のご来店はご遠慮ください。

中央ブロック会報告

5月1日(日)、西徳寺本堂において令和4年度中央ブロック会総会・聞法会を開催しました。約40年前に発足したブロック聞法会は今、世代交代の時を迎えており、ブロック会のありかたを考える時であると役員、住職よりお話がありました。

大谷顧問からは、仏教で説かれる悪とは、与えられないのちに背いて生きている。そのことに気づいていないことであって、社会が問題にする悪とは違うと教えていただきました。

次回は7月24日(日)開催予定です。(蓮井 邦宗 記)



城南ブロック会報告

5月15日、西徳寺梅檀の間にて20名のご参加をもって城南ブロック会総会・聞法会を開催致しました。冒頭、前会長の津久田愛之助様ご往生の報告があり、驚きと悲しみに包まれました。皆で追悼の「正信偈」をお勤めし、その後、津久田様のご長男と奥様から御礼のご挨拶を頂きました。「この日のブロック聞法会を楽しみにしていた」とお聞きし、悲しみが深まる中、集える喜びを新たにさせて頂きました。

多くの方が懇親会に残り、再会を喜び合いました。

次回は10月23日(日)に開催いたします。(山崎 哲 記)



第2回 TOKYO 散歩会 目的地・柴又帝釈天(葛飾区)

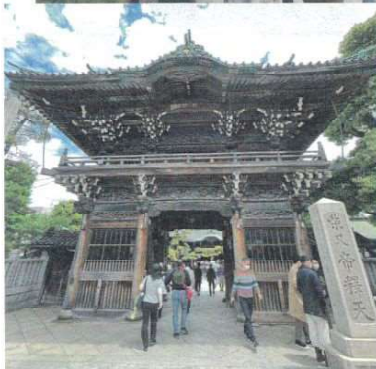
5月2日、第2回TOKYO散歩会に参加してきました。発起人である並木良繁さんのプロデュースで、今回は墨田区の言問橋東詰からスタートし、葛飾区の柴又帝釈天を目指して、歩いた道のりは約9km。柴又帝釈天にお参りした後は、参道にある鰻屋さんで昼食を食べ、疲れた身体を癒やしてから帰路につきました。

車から見る景色とは違った景色を楽しめるのが、散歩会ならではの魅力だと感じています。興味のある方はお寺までお問合せください。

(大橋 伊知郎 記)



帝釈天参道



柴又帝釈天



坊さんのツブヤITTER

@マーチン

安く物が買えたということは、安く売る為に誰かが儲からない。
自分の得は、誰かの損に繋がるということ。
そんなことにも気が付かなくなってきた。
自分のことしか考えない個人主義は、孤独に繋がる。
個人として生まれてきたわけでもないのに。

#何事も数字で評価 #人との間が人間 #去年から政府も孤独担当大臣を設置
#広く生きたい #経済は「世を経^{おさ}め民を^{すく}済^{すく}う」 #写真は5年前の長女



えこお志お礼

岡山県 正覚寺 様

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。



内愚外賢

～賢者の信を聞きて、
愚禿が心を顕す～

先月6日、次女の誕生日を迎え、お陰様で2歳になりました。コロナ禍の初期、東京に緊急事態宣言が出ている中に生まれた次女。過ごした2年はずっとコロナ禍です。

また、5月6日はお世話になった方のご命日でもあり、不思議ないのちの繋がりを感じます。

私たち1人ひとりのいのちは、多くの関りの中からいただいています。娘には孤独だけは選択しないこと、関りの中に願いを感じられるようになって欲しいと、親の身勝手な考えに浸る1日でした。

(編集長 仲井真裕)



えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

✉ saitokuji@ce.wakwak.com

🌐 <http://saitokuji.tobihiro.jp/>



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook

「二代墓地」、各種墓地、受付中。墓石への法名刻みはお問い合わせください。